

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 13 | 介護職員は、内外の研修に参加して頂きスキルアップと自信の向上を図っているが、緊急時になると適切な対応が出来るか不安と感じている。更に研修と経験を積み重ねる必要がある。また、緊急時に備え早急に取り組みたい。 | 全ての介護スタッフが緊急時に備え迅速に対応できる体制を整え、日々の業務に自信を持って取り組む。 | 法人のグループホーム全体の研修を行う。(テーマ緊急時の対応について) 自己学習の時間を持つ。勉強会の開催。各グループホームの管理者が目標の進捗状況を確認、及び評価。 | 3ヶ月 |
| 2 | | ホーム内の環境に於いて、介護職員はホームの臭いに慢性化しており、外部の方がいらっしゃった際どのように感じるかを考え、常の美化意識の向上が必要。 | ホーム内の環境を常に清潔に保ち、ご利用者様の快適な空間と、来訪者がいらっしゃる際、気持ちよくホームへ入って頂ける状態を整える。 | ※玄関の美化。玄関には花を飾る。下足棚の清掃を定期的に行う。※加湿器、空調器の点検。月に1度加湿器の清掃。毎日の清掃時、空調器のフィルター清掃。※ホールの美化。ゴミ箱のゴミを小まめに捨てる。目についた小さなゴミもしっかり清掃。以上についての進捗を他ユニットのグループホーム管理者が毎月評価。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。